

# Observability

## FORECAST\_2024

オブザーバビリティに関する最大規模の包括的な研究からの主な調査結果



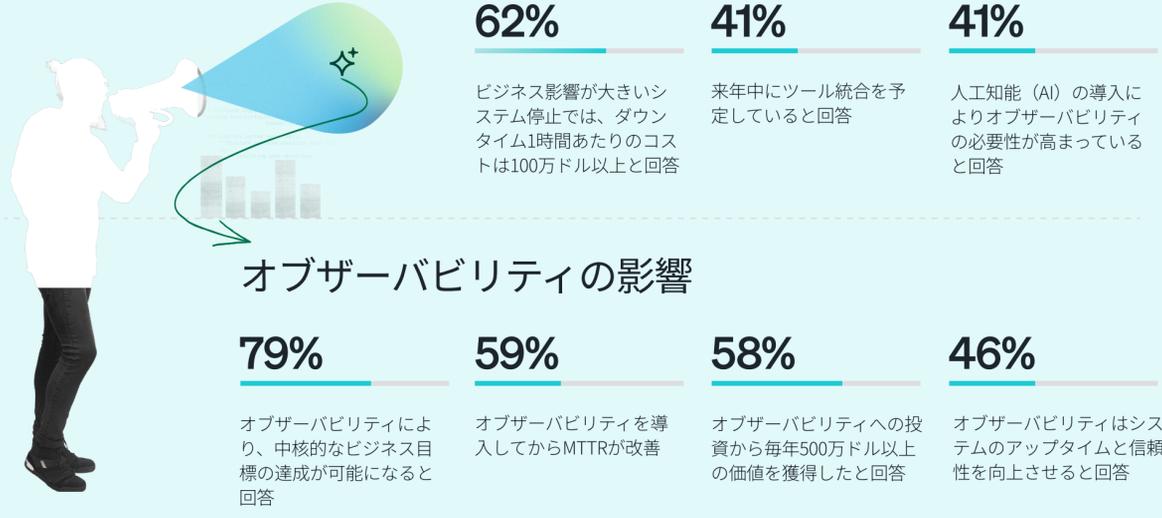
### 2024年オブザーバビリティ予測

New Relicは、Enterprise Technology Research (ETR) とパートナーを組んで、2024年オブザーバビリティ予測レポートを作成しました。このレポートでは、オブザーバビリティの実践、それがどのように進化しているか、外的要因が導入にどのように影響するかについて調査しています。

オブザーバビリティ業界における最大規模の包括的オブザーバビリティ研究となる、16か国の1,700名の技術専門家に対して調査を実施しました。デジタルエクスペリエンスとビジネスの成長が企業の最重要課題となっている今、この調査結果はオブザーバビリティの具体的なビジネス価値を強く反映したものになっています。ITプロフェッショナルは、自動化と障害予防策へのより賢明な投資を通じて主要パフォーマンス指標 (KPI) を管理しながら、計画外のダウンタイムの削減、アップタイムの改善、信頼性の向上を進める方法を模索しています。このレポートは、オブザーバビリティを優先する組織が、運用効率とビジネスパフォーマンスにおいて大きな利点があることを示しています。

以下のハイライトと重要な調査結果の概要をご覧ください。

### 主な調査結果



「ダウンタイムは高くつきます。適切なツールが導入されていない場合は、人的資本の観点から、特定の問題を解決するためにより多くの時間を費やすかもしれません。」

ITインフラストラクチャ担当シニアディレクター  
大手フィンテック企業

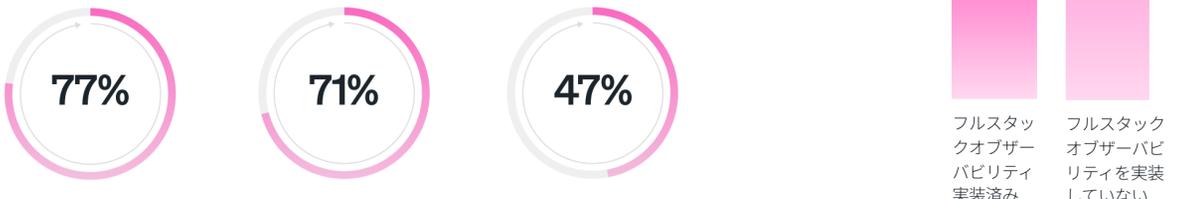


### フルスタックオブザーバビリティはシステム停止コストに影響する

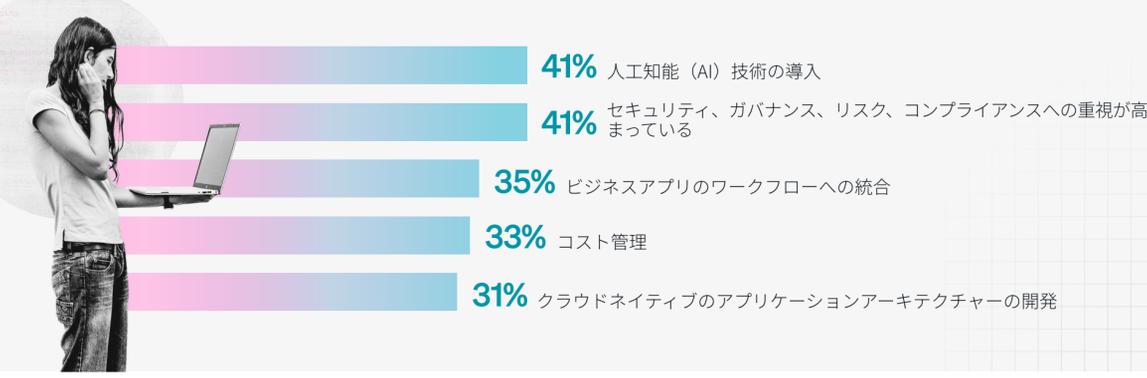
データのサイロ化や個別の監視を行うのではなく、フルスタックオブザーバビリティの実装に重点を移すことで、テクノロジー関連企業はシステム停止コストを低減できます。

以下のお客様が対象：

- テレメトリデータが統合されている組織の77%は、データがサイロ化している組織と比較して、年間のシステム停止頻度が減少しました。
- フルスタックオブザーバビリティを実現している組織の71%は、フルスタックオブザーバビリティを実現していない組織に比べ、年間のシステム停止が減少しました。
- 5種類以上のビジネスデータをテレメトリデータと統合している組織の47%は、1~4種類のビジネスデータを統合した組織よりも年間のシステム停止が減少しました。



### オブザーバビリティの必要性を促進するトレンド



### フルスタックオブザーバビリティがより良い成果の鍵に



### ツールの統合が進んでいる

1つのツール	5%	6% +1%
5つのツール	52%	45% -7%
	2023年	2024年

### オブザーバビリティにより、4倍の年間ROIを実現



レポート全文を見る

## 2024年オブザーバビリティ予測

2024年発表

